



けやき

vol.069

医療法人社団協友会
東川口病院 広報誌

年度初めのご挨拶

いつも当院をご利用いただき感謝しています。

2019年12月より始まった新型コロナウイルス感染症は、未だに落ち着かず、ワクチン接種、発熱外来、陽性者及び濃厚接触者対応など、医療のいろいろな場面に影響が起きています。このため我々の生活が一変しています。

そのようななかでも、いずれ落ち着くであろう新型コロナウイルス感染症のあとを見据えて、我々東川口病院は、患者さんにいろいろな医療を提供すべく、また、皆さまの医療機関と連携を密にするべく、新たなプロジェクトを多数すすめています。

具体的には、



院長 田辺 知宏

1. 外来及び入院透析センター拡大
2. 内視鏡センターの充実
3. 健診センターの開設
4. 訪問診療、訪問リハビリテーション、訪問看護ステーションの充実と、訪問部門としての医療、介護のサービス展開
5. 摂食嚥下センターの継続、拡大
6. 骨粗鬆症専門外来の充実、多職種による、骨粗鬆症リエゾンサービスの展開
7. 睡眠時無呼吸症候群専門外来の継続
8. 手術室の整備、拡充による、いろいろな手術の対応

が現在進行系ですすんでいます。

4月には診療報酬の改定があり、医療環境はますます厳しくはなっていますが、当院は全職員の力を結集し、地域の医療を守っていくよう今年も邁進していく所存です。なにとぞよろしくお願いいたします。

フットケア外来始めました

足について考えてみませんか？
～生涯、自分の足で歩く!!～

理想の足作り



フットケアでは爪切り・タコの除去などを行い、健康な状態にして少しでも長く歩けるように足元から健康の増進を図り、足を守ることが目的です。

足のお手入れは意外に大変なものでつい放置してしまいがちです。

巻き爪が厚くなると足に力が入りにくくなる場合や、靴に当たって痛くなる場合もあります。

これらの症状が悪化すると歩行が困難になり、転倒してしまう危険もあります。

フットケア外来始めました

専門の看護師によるケアを実施し足元から健康の増進を図ります。

フットケア外来は令和2年12月より始めました、第4木曜日に実施しています。

フットケアの第一歩は自分の足と向き合うことです。毎日のセルフケアを基本に少しでも長く自分の足で歩けるようにすることを目指しています。

生涯、自分の足で歩くお手伝いをすると共に人を大切に看護を提供していきたいと思ひます。



フットケア外来 始めました!

当院のフットケア外来について

足と爪は、健康を足元から支えています。足の裏は私たちの全体重を支えています。とくに足の爪は、体のバランスをとるのに重要な働きをしています。しかし、そのお手入れは意外に大変なもので、つい放置してしまいがちです。そこで、当院では専門のフットケアワーカーによるケアを実施して足元から健康の増進を図ります。

フットケアの内容



足 洗



爪周囲の消毒



爪周囲の角質除去



爪切り



爪のクリーム



膝下のトリートメント



肥厚爪



巻き爪



タコ



角質

予約制 第4木曜日 14:00～ 初回 ¥5500-
15:00～ 2回目以降 ¥2750-
16:00～

東川口病院

048-295-1000 医事課受付まで



訪問診療

現在、東川口病院では医師や看護師などのスタッフ5名で訪問診療を行っています。

患者様が住み慣れた自宅や地域で、その人らしく生活するために支える医療の提供に努めています。

実際に訪問診療を行った患者様からは「今まで通院することがとても大変であったため非常に助かる」というお声を頂いており、外来の時よりもリラックスして受診されているように見受けられました。当院の訪問診療では診察などの健康管理を始め、投薬や注射、入院が必要になった際の医療機関との連絡調整なども行っています。今後は患者様やご家族の意思決定や不安が緩和できるように、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)やリビング・ウィル(LW)に再度着目し取り組んで参ります。訪問診療に関して興味や疑問に思うことなどありましたらお気軽にご相談頂ければと思います。



BLS研修を行っています



当院では、全職員対象で院内BLS研修を行っています。BLSとは、一時救命処置(Basic Life Support)の略で、急に倒れたり、窒息を起こした人に対してその場に居合わせた人が救急隊や医師に引き継ぐまでの間に行なう、心肺停止、または呼吸停止に対する処置のことです。

このBLSを学ぶことで、病院内で患者さんが急変した際に医師が駆け付けるまでに適切な処置ができ、患者さんの命を救うことも可能となります。

今回のBLS研修では、まず医事課、栄養科、リハビリなどの普段直接医療行為を行わない部署の職員から研修を実施しました。各部署の主任が講師を務め、シミュレーション人形やデモンストレーション用AEDを用いて、実際の救命処置の流れに沿って行ないました。参加者からは、「振り返りになってよかった。」「研修で行った

事を、現場で役立てたい。」などのコメントをもらいました。

当院では、年に1回、全職員が院内BLS研修を受けています。当院に通う患者さんにもしものことがあったとき、迅速に対応できるよう日々精進していきます。



東川口病院理念

愛し愛される病院となること

理念の実行方法

- 1.適切な医療を実践、提供し、患者様の健康のサポーターになります。
- 2.近隣医療機関と連携を密にとります。
- 3.働き甲斐のある職場を皆でつくります。
- 4.人材の育成の機会をつくり、活気のある病院になります。
- 5.健全経営を維持し、継続して良質な医療を提供できるようにします。



東川口病院 外来診療について

【診療時間】 午前 (9:00~13:00) 午後 (14:00~17:30)

令和4年4月1日現在

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
睡眠時無呼吸外来	8:00~12:30					(完全予約制) ○	
もの忘れ外来	13:00~16:30			○			
循環器科	午前	○	○	○	○		11:45受付終了 ○
	午後		○		○	○	
整形外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
骨粗鬆症外来 (予約制)	15:00~16:30		(完全予約制) ○			(完全予約制) ○	
膝外来 (予約制)	15:00~17:00				(完全予約制) ○		
外科 消化器外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後		○	○		○	
脳神経外科	午前	○	※休診あり 右記参照 ○	○	○	○	○
	午後						
皮膚科	午前		○		○	○	○
	午後	○		○	○	○	
泌尿器科	午前					○	
	午後					初診受付16:00終了 ○	
内視鏡	午前	○	○	○		○	
	午後	○	○	○		○	
耳鼻咽喉科	午前	○	○	○		○	
	午後	○	○	○		○	

※毎週木曜日の泌尿器科(林医師)の午後診察は、初診受付の患者様は16時受付終了とさせていただきます。再診受付は通常通りの時間です。

※外科・消化器外科・整形外科・内科の「担当医」については、スタッフにお問い合わせ下さい。

※耳鼻科(井口医師)第1週金曜日の午後の診察は14時30分から診察開始となります。

※脳神経外科は5月17日、6月14日休診となっております。



現在の病院DeArt

アルミホイルをくしゃくしゃにしてからまた伸ばして凹凸をつくり、ガラス絵の具でスタンドグラスの様に絵を書いてみました。私オリジナルの方法です。もともと華やかな感じが好きなので、キラキラ可愛い感じになりました。また、フレームもかわいい色で作ってみました。まだまだコロナが猛威を振るっていますが、病院職員は一丸となって、皆様のお役に立てるよう頑張っております。



院長：田辺 知宏



上尾中央医科グループ 医療法人社協友会 東川口病院

内科・消化器内科・呼吸器内科・循環器科・神経内科・整形外科
外科・消化器外科・呼吸器外科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・小児科
皮膚科・泌尿器科・人工透析内科・麻酔科・リハビリテーション科

携帯サイト・QRコードから簡単アクセス!
当院Facebookもあります!是非ご利用ください。

〒333-0801
埼玉県川口市東川口2-10-8
TEL:048-295-1000
FAX:048-295-5501
http://www.e-kawaguchi-hp.jp



※東川口病院へのアクセス方法※

- ・JR武蔵野線東川口駅下車 徒歩5分
- ・埼玉高速鉄道(南北線直通)東川口駅下車 徒歩5分

